

## 令和5年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果(藤沢小学校)

## 平均正答率

## 1 自校の平均正答率と県の平均正答率との比較

教科	国語			算数		
	小4	小5	小6	小4	小5	小6
藤沢小	下回った	下回った	下回った	下回った	上回った	下回った
埼玉県	63.6	62.7	60.8	63.9	63.0	56.5

## 2 自校の学力レベルと県の学力レベル

教科	国語			算数		
	小4	小5	小6	小4	小5	小6
藤沢小	5-B	7-C	7-B	5-C	6-A	6-B
埼玉県	6-C	7-C	7-B	5-C	6-C	6-B

## 3 自校の学力の伸びと県の学力の伸び

教科	国語			算数		
	小4	小5	小6	小4	小5	小6
藤沢小		3	3		3	1
埼玉県		3	2		2	1

児童生徒質問紙調査の結果と分析

※質問事項は質問紙調査より抜粋したもの

※「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合わせた値(単位 %)

		小4		小5		小6	
質問事項		藤沢小	埼玉県	藤沢小	埼玉県	藤沢小	埼玉県
深谷の子の誓い	・将来の夢や目標を持っている	90.3	86.3	97.8	86.5	88.2	81.9
	・難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している	88.9	82.6	89.2	75.5	76.5	74.3
	・はっきり挨拶をすることができる	82	80.3	80.6	77.4	71.8	77.7
	・脱いだはき物のかかとをそろえることができる	79.1	82.1	88.2	81.8	89.4	85.8
	・相手の気持ちを考え、やさしい言葉遣いができる	91.6	86.4	96.8	84.6	90.6	85.0
	・勉強するときは、最初に計画を立ててから始める	57	45.6	51.6	43.3	48.2	45.2
	・休日などの学校が休みの日に1日当たり1時間以上勉強している(塾等を含む)	55.5	55	56	59.4	53	58.4
学習等への関心	・勉強することが楽しい、好き(勉強する理由として)	20.8	27.3	15.1	20	17.6	17.3
	・勉強は将来の進学や就職に役に立つ(勉強する理由として)	70.8	70.2	73.1	72.1	67.1	76.1
	・地域の歴史や自然に関心をもっている	72	76.2	77.4	69	80	64.9
授業について	・授業を通して学んだ内容についてさらに詳しく知りたい、学びたいと思った	75	73.3	74.2	68	60	65.2
	・課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをもてるようになった	76.4	77.6	78.5	77	72.9	75.6
	・授業で、ほぼ毎回タブレットを使っていた	18.8	16.8	11.3	15.9	5.3	17.8
	・昨年度、週2回以上、タブレットを家に持ち帰って、宿題含めて学習に利用した	48.6	24.8	49.4	24.3	51.7	24
その他	・学校の先生たちは自分のよいところを認めてくれた	95.8	90.4	97.8	91.7	94.1	88.5
	・学校の友達は自分のよいところを認めてくれた	94.5	90.6	97.8	92.3	94.2	92.6
	・学級での生活は楽しい	91.6	93.6	94.6	91.2	94.2	90

【質問紙分析】

- ・「将来の夢や目標をもっている」は県と比較して高い。自分の夢や目標に向かい取り組んでいる児童が多いのが伺える。

## 公表

- ・「相手の気持ちを考え、やさしい言葉遣いができている」は県平均を大きく上回った。相手を思った言動ができることは人間関係を発展させる上で大切なことである。今後も維持していきたい。
- ・ICTの活用に関しては、家庭での利用は県を大きく上回っているが、それぞれの教科での利用には課題が残る。職員研修などでより効果的にICTを使えるようできるような研鑽を積んでいきたい。

### 伸びが見られた学級・教科での取組

#### 【学級】

- ・生活規律が定着している。できているところを認め、できていないところは週のめあてなどにして確認・徹底・継続指導をしている。
- ・学習規律が定着している。時間に始まり時間に終わる。メリハリのある授業実践はもちろん、安心して学べる環境が整っている。
- ・家庭学習の充実。自主学習帳を有効活用している。よいノートをピックアップしコピーして掲示、配布。「真似ぶ」⇒「学ぶ」につなげている。

#### 【国語】

- ・子供新聞を用いて週末作文に取り組む。記事を読み、事実は赤線、初めて知ったことには青線を引かせる。知らない言葉に丸印をつけ辞書で意味調べをする。2段落に文章を分け書く。
- ・漢字50問テスト等は合格するまで取り組ませ、最後まで見届ける。

#### 【算数】

- ・テストはその日のうちに丸付けをして返却。返却時に解説を充分にする。そして再テストを行い、定着をはかる。
- ・単元末はまとめの問題に取り組んだ後、補充プリントに取り組む時間をとる。
- ・早く終わった児童には、既習事項のプリントに取り組ませ理解度を深める。

### 一人一人をより伸ばすための取組

#### 【国語】

- ・「読むこと」の単元において、各学年で押さえるべき読み取りのポイントをしっかりと指導し、読解力の向上を図っていきます。また、学力向上PJをはじめ、文章題に取り組む時間を意図的に増やし取り組ませています。
- ・朝学習の「ガッツタイム」を利用し書く活動に取り組みます。1・2年生は「あのね作文」、3～6年生は条件作文を取り入れ、記述力の向上を図ります。3年生以上は、授業のまとめの際も適宜条件作文を取り入れていきます。また、新聞記事を活用したワークシート、毎時間の授業でふり返りを書かせ、書くことに慣れさせます。

#### 【算数】

- ・3年生以上で実施している少人数指導において、レディネステストを活用し能力別に分けるなど個に応じた指導の一層の充実を図っていきます。

## 公表

- ・朝学習の取組「もくもくタイム」において、4年生以上で復習シートを適宜活用していきます。また、タブレット内の学習アプリも適宜見直し、効果的に活用していきます。

### 【その他】

- ・学習内容の定着には、研修をするなど学校全体で共通理解・共通行動できるようより一層努めていきます。また、学習内容の定着には、家庭学習の充実が不可欠です。引き続き、励ましの声かけや丸付けなどのご協力をお願いします。